



学校だより

ウルムス

～友達を思いやり、友達とひびき合う心～

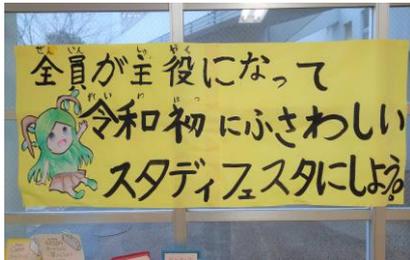
令和 元年 11月 29日
横浜市立釜利谷南小学校

12月号

学校ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kamariyaminami/>

校長 田中 さくら

いよいよ明日は全員が主役に！



明日の11月30日土曜日は、令和元年度のニレの木スタディフェスタが、開催されます。先日の全校集会で、スタフェス実行委員の児童から、大きな横断幕で、今年のスローガンは、「全員が主役になって、令和初にふさわしいスタディフェスタにしよう」と発表がありました。昨年のスタディフェスタでは、参観していただいた学校運営協議会の委員の皆様や保護者のみなさまのアンケートから、「子どもたちが主体的で、やらされているという感じがしない、自分たちで作ったという自信が感じられる、どの子もいきいきとした学習の発表会だった」という、教職員にとっても嬉しい、評価やお褒めの言葉をいただきました。

そこで、今年度も一人一人が輝く、主役になれる学習発表会にしようと準備を進めて参りました。高学年は、学習の集大成として、今まで学習してきたことをこんな方法で伝えたい、発表したいという計画を話し合い、担任に提案し、そのためにはこんな工夫をしていきたいという課題解決型の学習活動となりました。低学年でも自分が発表したいことを自分で選択し、アイデアを出し合い学習をまとめていくという自発的で、主体的な学習発表会となるでしょう。オープニングセレモニーでは、朝練でがんばってきた特別音楽クラブの演奏発表もあります。地域の常田先生にご指導いただいた6年生による琴の演奏と琴の体験コーナーもあります。ご多用の折とは存じますが、保護者の皆様、地域の皆様、子どもたちの学習の成果をどうぞご参観ください。

体験学習を通してこそ学べること

今年度から、全学年が、校外での体験学習を充実させることを目的として、たてわり全校遠足とは別に、1年生から3年生も学年で遠足に出かけました。

1年生の金沢動物公園でのお宝ゲットの落ち葉や木の実拾い、どの子も行きも帰りもよく頑張って歩き通し、いっぱい自然に親しむことができました。スタディフェスタでのお披露目もあります。

2年生の野毛山動物園への遠足は、1回は雨で延期となりましたが、初めて一般の方々と一緒に貸切ではないバスや電車に乗って行きました。車中でのマナーや態度もとてもよく、動物を観察して楽しみました。

3年生の海の公園への遠足は、砂浜での造形遊びでも協力して作品を作り、グループ活動も楽しそうで、時間を忘れるほど遊び、満足していました。

3・4組の金沢区の三浦合同宿泊体験学習では、釜利谷南小のみんなが、レクリエーション活動で、司会やゲームやダンスの説明等をするリーダー役となり、マイクをもって活躍しました。「自分のことは自分でする」「他の学校の友達と仲良くなろう」のめあても達成し、充実した2日間で一人一人の成長を感じました。



11月16日土曜日のオリパラスポーツフェスティバルでは、4・5・6年の希望者が、三ツ沢公園競技場や平沼記念体育館で、フライングディスクやポッチャ、ブラインドサッカーなどのパラリンピックの競技種目を体験することができました。特にアイマスクをしてのブラインドサッカーは、転がると音の出るボールでしたが、なかなか難しそうで、来年のパラリンピックに向けても、障害をもつ人も楽しみ、競い合うことのできるパラスポーツを知るといよいよよい経験になりました。

最後のミニサッカーでは、他区の学校の児童と同じチームになり交流を深めることもできました。